

お客様 直接インタビューのレポートです

日置建設 社長が、築80年の古民家を改修・増築し、門を新設した M 様(奥様)に直接インタビューいたしました。
お引渡しから約7ヶ月。お客様の生の声をお聞きください。

Q(質問者) 日置建設 社長

A(回答者) 明石市魚住町 M 様(奥様)

日置 :「家をリフォームしようと思ったきっかけは何でしたか？」

M 様 :「家の耐震に不安があったため新築も含めて思案していました。
台所と玄関が遠く不便だったので、リビングと台所を中心に生活しやすい間取り
がいいなど。以前の間取りでは、リビングがなかったので…」

日置 :「こちらに来させていただいて、立派な木を使い、手の込んだ木組みや建具を
見て、漬すのは、もったいないなあと思ったのですが」

M 様 :「木のことは、解らないのですが、昔の方が、ひとつひとつ手作業でした仕事を
漬すのは、申し訳ないかなあという思いもあり、最終的に改築にしました。」



インタビューの様子

日置 :「弊社に決定する際、最後の決め手になったのは何でしたか？」

M 様 :「安心感を優先しました。地元であること、社長や現場監督とのやりとりが、解りやすかったことです。顔の見える対応でした。
また、家相など、当方のこだわりだった要望をきちんと対応する姿勢に、好感が持てました。他の業者さんなども考えたのですが、我
が家の意図を一番解っていただけのように感じましたので…」

日置 :「こだわった部分はどこですか？」

M 様 :「地震に強い、使いやすい間取りなどです。
主人は、自分の部屋に畳が欲しかったのですが、結局、フローリングにしました。
気候のいい日は、和室が恋しいのか、今でも 縁側で、くつろいでいます。」

日置 :「打ち合わせ時点で苦勞したことはありましたか？」

M 様 :「作業中も細かく相談にのってくれたので、最終決定までに いろいろ考えることが
出来ました。コンセントの位置は、打ち合わせでは、ここでいいと思ったのですが、
実際使うと足りない箇所もありましたね。」



ご主人の部屋からの庭の眺め

日置 :「施工をしている最中、感じたことがあれば教えてください。」

M 様 :「いつも顔の見える対応だったので、安心できました。」

日置 :「出来あがりはいかがでしたか？」

M 様 :「丁寧に仕上げてくださいました。既存のリフォーム工事ですので、
その期間が、住みながらだけに、ちょっと大変でした。」

日置 :「住み心地はいかがですか？」

M 様 :「ほぼ満足しています。増築部分は、床暖房も入って、暖かいです。
増築部分との壁厚のくぼみに作ったハンガーかけは、コートやアイロン前の
シャツをかけるのに重宝しています。増築部分に比べると改築部分は、冬場
は寒いです。でも改築部分もアルミサッシにしたので、防犯面で 安心できるよ
うになりました。」

日置 :「最後に、お気づきの点があったらお聞かせください。」

M 様 :「主人は、やはり畳の部屋も欲しかったなあ…
私は、手直しをお願いしていた箇所が、完璧にきれいにはならなかったことが
残念です。
同じように古い家に住んでいて新築された方がお見えになると、
残しておいた方が良かったわ、と言われることが多いです。
私も 築80年の家を大切に残して良かったなあと思いました。
また、おばあちゃんが前から欲しがっていた門を新設したのも良かったです。」



門も完成し、より風格のある外観

日置 :「本日はありがとうございました。」